

人間福祉専攻<カリキュラム・マップ>

科目名	到達目標	科目概要	DP 1	DP 6	DP 2/7	DP 3/8	DP 4/9	DP 5/10
			専門知識	専門知識	読解力	表現力	実践能力	研究力
			人間福祉分野の先端的研究に関する高度な専門知識を有する	臨床心理分野または地域づくり分野の先端的研究に関する高度な専門知識を有する	内外の先行研究を正確かつ批判的に読み取ることができる	文章および口頭により、自身の考えを他者に論理的に伝達できる	研究者として必要とされる高度な実践能力を有する	先端の研究課題について、オリジナリティ豊かな結論を導き出し、論証できる
選択・必修科目								
福祉政策系特殊講義 I	生活困窮者・要保護者に対する政策展開の特徴とそれを評価する視点を理解する。	生活保護法改正および生活困窮者自立支援法に関する文献を検討する。	○		○			○
福祉政策系特殊講義 II	自立支援に関する政策展開の特徴を理解し、自立概念に対する理解を深める。	雇用政策及び福祉政策の両領域における「自立」支援諸施策を概観した上で、自立概念に関する文献を検討する。	○		○			○
福祉社会系特殊講義 I	社会福祉の原理および思想に関する研究動向を理解する。	社会福祉の原理および思想に関する研究動向について検討する。	○		○			○
福祉社会系特殊講義 II	障害者福祉を含む学際的研究の視点や方法、知見から障害者雇用・就労制度・政策論と実践論とを関連させて理解する。	社会的な問題状況、福祉課題について、その問題解決のための研究動向を検討する。	○		○			○
福祉臨床系特殊講義 I	生活問題を規定する諸要因を社会問題的視点と絡めながら把握し、心身・意識・行動および生活にもたらす影響を理解する視点を身につける。	ソーシャルワークにおける生活問題理解の視点と方法を検討する。	○		○		○	○
福祉臨床系特殊講義 II	ソーシャルワークの実践思想に関する歴史的展開を通して、社会福祉実践の本質を学ぶ。	社会福祉援助実践を深めていくために、その背景にある理論を実践的に展開し、また実践の積み重ねを理論化していくための検討を行う。	○		○		○	○
地域・政策系特殊講義 I	地域再生に向けた各地の取り組みの主体、それを支える仕組みや制度、財源などについて、地域政策の観点から、分析・評価できる。	受講生と地域に関する認識を共有した上で、関連文献や収集事例をもとに議論を深め、今日的局面への理解に繋げる。		○	○			○
地域・政策系特殊講義 II	地域を維持再生させる様々な取り組みについて、取組の主体、それを支える仕組みや制度、財源等、地域経営的な視点から、分析・評価できる。	受講者と地域に関する認識を共有した上で、関連する知識を集め、そこから新たな視点を生み出すべく議論を深めていく。		○	○			○
地域・文科系特殊講義 I	豊かさを享受できる地域社会を標榜する上での「景観」の果たす役割を、「政策」という観点から理解する。	景観政策への取り組みについて、その歴史的な変遷と近年の取り組みについて、国内外を比較しながら検討する。		○	○			○
地域・文科系特殊講義 II	21世紀の新しい都市の在り方としての「創造都市」の果たす役割を、「政策」という観点から理解する。	創造都市とはどういうものか、その経済的な側面も考察しながら、取り組まれている政策について国内外を比較しながら検討する。		○	○			○
臨床心理系（心理・地域）特殊講義 I	クライアント中心療法（パーソンセンタードセラピー）、体験的心理療法、フォーカシング指向心理療法に関する理論を理解する。	心理療法の理論とくにクライアント中心療法、体験的心理療法、フォーカシング指向心理療法に関する理論を原著や論文から学ぶ。		○	○			○
臨床心理系（心理・地域）特殊講義 II	臨床心理的地域援助（コミュニティ心理学）の領域における重要かつ先端的な研究の応用（実践）面に関する動向について説明できる。	臨床心理的地域援助（コミュニティ心理学）の領域における重要かつ先端的な研究の応用（実践）を学ぶ。		○	○		○	○
臨床心理系（病理・発達）特殊講義 I	精神医学、精神病理学、精神療法等の基本的知識を備えるとともに、最近の研究動向を調査し、理解することができる。	精神医学、精神病理学、精神療法等に関する重要かつ先端的な研究動向について学習する。		○	○			○
臨床心理系（病理・発達）特殊講義 II	発達科学、精神医学、精神病理学等に関する重要かつ先端的な研究動向について概説することができる。	発達科学、精神医学、精神病理学等に関する重要かつ先端的な研究動向について、さらに学習を進める。		○	○			○
必修科目								
人間福祉特別演習 I	博士學位論文の作成に向けて、論文構想を固める。	研究方法論（歴史研究、理論研究、政策研究、比較研究など）と、先行研究をレビューし、仮説の設定、フィールドワークなど実証研究を行う。	○	○	○			○
人間福祉特別演習 II	博士論文を作成するために必要な専門知識、高度な研究方法、論文執筆の力を身につける。博士論文提出にむけ学会誌等への投稿論文を作成する。	博士論文を作成するための専門知識、研究方法、研究デザインを学ぶ。また、論文執筆を通じ論文執筆の力を高める。			○	○	○	○
人間福祉特別演習 III	博士論文を作成する。	博士論文予備登録に向けた準備を行う。また、博士論文完成に向けた最終的なブラッシュアップを行う。				○	○	○

大学院の概要と年間スケジュール